# 「Light It Up Blue」

2007 年の国連総会に於いて　カタール王妃の提案により　毎年４月２日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され　それを機に　全世界の人々に自閉症の事を理解をしてもらう為の啓発活動が盛んになりました

ライト　イット　アップ　ブルー
『**Light It Up Blue**』は世界自閉症啓発デーに伴い　世界中を『癒しと希望の色』とされている『青い光』で包むことで「自閉症の人達の困り事に少しでも気づいて頂ければ」という事で始まった取り組みです

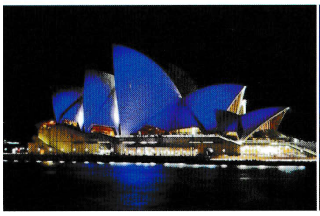
自閉症啓発の為　ランドマークを「青(ブルー)」にライトアップして　広く自閉症の啓発を図り　多くの皆様に自閉症者（児）の事を理解していただこうとするこの取り組みは　2010 年に世界最大の自閉症支援団体であるアメリカの Autism Speaks(オーティズム・スピークス)が始めたのを皮切りに翌年には世界 147 ヵ国以上に広がりました

日本では 2011 年に兵庫県で『NPO 法人あっとオーティズム』さんが始めたのを皮切りに年を追うごとに全国に広まっています

2019年には世界１７２カ国　　日本でも　およそ２００箇所以上の場所で
ライト　イット　アップ　ブルー
『**Light It Up Blue**』のイベントが行われています

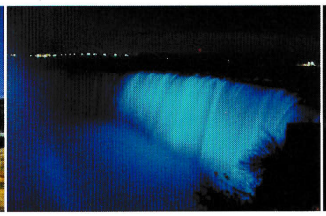
# 世界の Light It Up Blue

資料提供:Autism Speaks

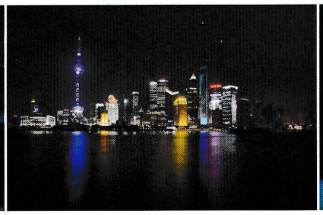


Sydney Opera House
シドニー・オペラハウス

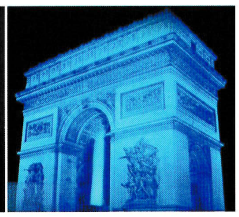
Table Mountain (Cape Town)
テーブルマウンテン (ケープタウン)



Niagara Falls (Ontario)
ナイアガラの滝 (オンタリオ)



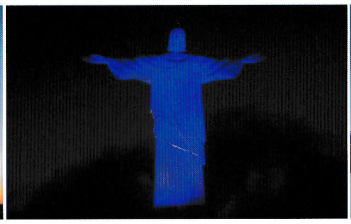
Shanghai World Financial Center
上海ワールドフィナンシャルセンター



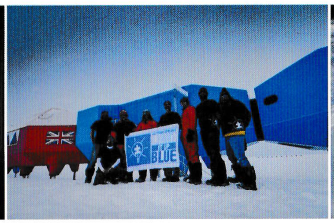
Arc de Triomphe (France)
凱旋門 (フランス)

The London Eye
ロンドンアイ

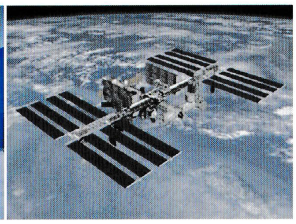
Empire State Building
エンパイア・ステート・ビルディング



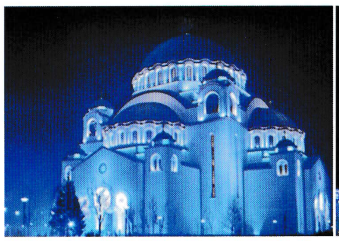
Christ the Redeemer Statue
コルコバードのキリスト像



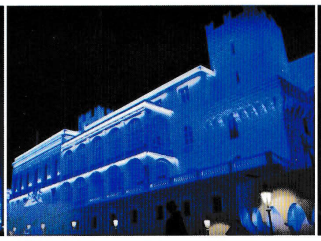

Halley VI Research Center, (Antarctica)
ハレーVI 研究基地 (南極大陸)



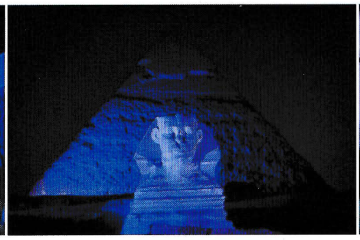
International Space Station
国際宇宙ステーション



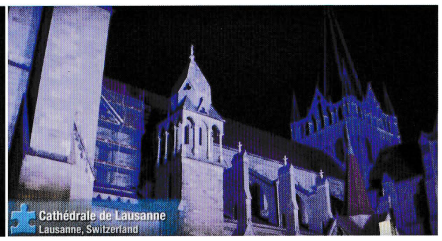
Church of Saint Sava (Serbia)
聖サワ大聖堂 (セルビア)



Prince's Palace (Monaco)
大公宮殿 (モナコ)



Pyramids of Giza
ピラミッド スフィンクス

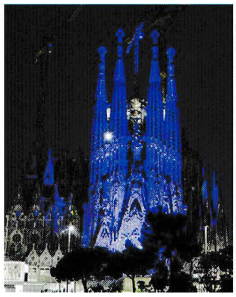



Cathedrale de Lausanne (Switzerland)
ローザンヌ大聖堂 (スイス)

Burj Khalifa ブルジュ・ハリファ (Dubai ドバイ)
CN TowerCN タワー (Toronto トロント)
Taipei 101 台北 101 (Taipei 台北)
Al Seal Tower アルシールタワー (Doha ドーハ)
UFO TowerUFO タワー (Bratislava ブラチスラバ)
Times Square タイムズスクエア (New York ニューヨーク)

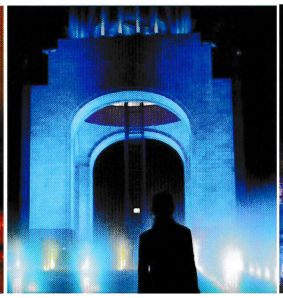
La Moneda Palace モネダ宮殿 (Santiago サンティアゴ)
Memorial of Independence 独立広場 (Kiev キエフ)
Romanian Athenium アテネ音楽堂 (Bucharest ブカレスト)
Fenway Park フェンウェイ・パーク (Boston ボストン)
Capitol Records キャピトル・レコード (Los Angeles ロサンゼルス)
Prudential Center プルデンシャル・センター (Boston ボストン)

Hungarian Parliament ハンガリー国会議事堂 (Budapest ブダペスト)
Peace Tower Parliament Hill ピースタワー (Ottawa オタワ)
Palacio de Bellas Artes ベジャス・アルテス宮殿 (Mexico City メキシコ)
South Wacker Drive サウス・ワッカー・ドライブ (Chicago シカゴ)
BNY Mellon Building BNY メロンセンター (Philadelphia フィラデルフィア)
Nelson Mandela Bridge ネルソン・マンデラ橋 (Johannesburg ヨハネブルグ)



SagradaFamilia
サグラダ・ファミリア

Leaning Tower of Pisa
ピサの斜塔

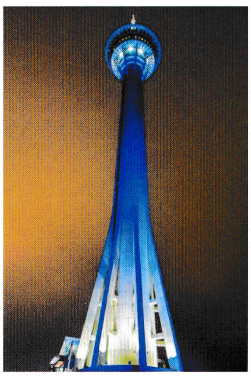


Monumento a la Revolution
革命記念塔 (メキシコ)

Palacio del Congreso Nacional
国会議事堂 (アルゼンチン)

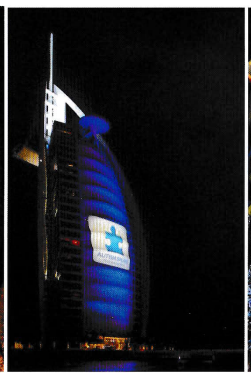
Torre Agbar (Spain)
トーレ アグバール (スペイン)

buddha statue (India)
ハイデラバード仏像



Macao Tower
マカオタワー

Seoul Tower
ソウルタワー



Burj Al Arab (Dubai)
ブルジュ・アル・アラブ (ドバイ)

Rockefeller Plaza (New York)
ロックフェラー・プラザ

Torre Colpatria (Bogota)
トーレコルパトリア (ボゴタ)

The Torch
ザ・トーチ (ドバイ)

# LIGHT IT UP BLUE Japan 2021

## Hokkaido

主に北海道の写真を掲載しています。

# LIGHT IT UP BLUE Japan 2021

## Aomori　Iwate　Ibaraki　Kanagawa　Toyama　Ishikawa　Yamanashi

主に青森、岩手、茨城、神奈川、富山、石川、山梨の写真を掲載しています。

# LIGHT IT UP BLUE Japan 2021

主に埼玉、千葉、東京、長野、岐阜、静岡、愛知、三重の写真を掲載しています。

**Saitama Chiba Tokyo Nagano Gifu Shizuoka Aichi Mie**

# LIGHT IT UP BLUE Japan 2021 Hyogo1

神戸市 姫路市 明石市 西宮市 芦屋市 加古川市 高砂市 赤穂市 三木市 小野市 三田市 丹波市 たつの市 揖保郡太子町

# LIGHT IT UP BLUE Japan 2021 Hyogo

神戸市 姫路市 明石市 西宮市 芦屋市 加古川市 高砂市 赤穂市 三木市 小野市 三田市 丹波市 たつの市

# LIGHT IT UP BLUE Japan 2021

主に滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、島根、岡山、広島、山口の写真を掲載しています。

**Shiga Kyoto Osaka Nara Wakayama Shimane Okayama Hiroshima Yamaguchi**

**LIGHT IT UP BLUE Japan 2021**

主に香川、愛媛、高知、福岡、長崎、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の写真を掲載しています。

**Kagawa Ehime Kochi Fukuoka Nagasaki Oita Miyazaki Kagoshima Okinawa**

今年はコロナ禍の影響もあって作成されませんでしたが

2018年～2020年には全国のダイジェスト版に掲載して頂きました

**LIGHT IT UP BLUE Japan 2020**

*LIUBJapan2020写真ダイジェストはライトアップ予定リストに基づいて作成されていますので一部2019年以前のお写真も使用しています。
コロナ禍によりライトアップが行われていなかった可能性もございます。

# 「100年の樹」ブルーライトアップ実行委員会

見た目ではわからない　自閉症をはじめとする発達障がいを　より多くの方に知って頂こうと　『癒しと希望の色』とされている「青(ブルー)」でランドマークをライトアップする『**Light It Up Blue**』ですが　２０１１年より日本でも取り組みが始まりました　　大分県では２０１２年から国と日本自閉症協会が中心となった　『世界自閉症啓発デー日本実行委員会』の声掛けにより　別府市の別府タワーさんが「青(ブルー)」にライトアップされています

大分市に於きましては「大分いこいの道広場」にあるモニュメント「１００年の樹」が　多くの市民の皆様や支援者様のお力添えで　２０１７年４月２日より「青(ブルー)」にライトアップする事が出来ました

この活動を大分で多くの市民の皆様に周知頂く事を目的に　その年の６月に市民活動団体として　「１００年の樹」ブルーライトアップ実行委員会は誕生致しました

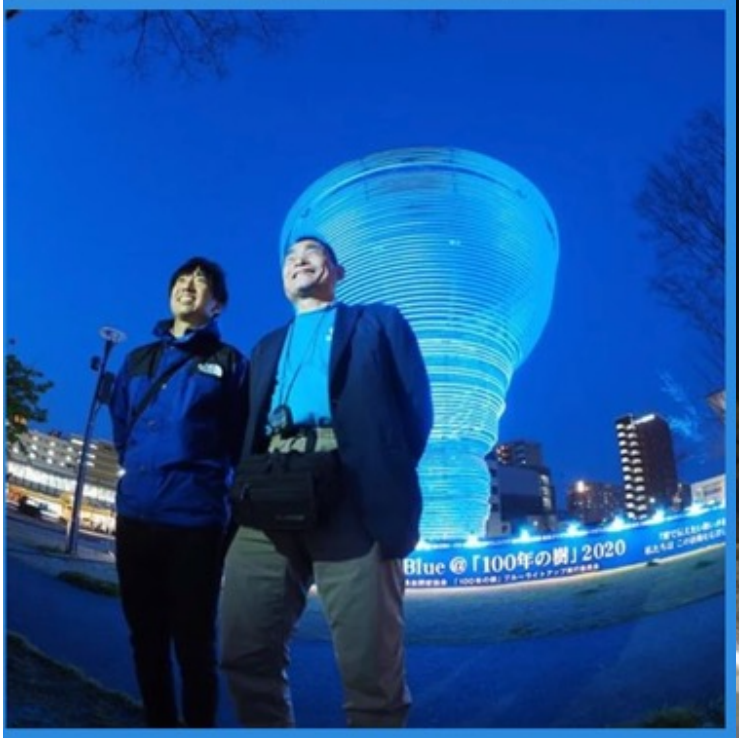
「１００年の樹」ブルーライトアップ実行委員会は

『**Light It Up Blue**』の活動を通して　自閉症や発達障害の啓発を

図ると共に　障害の有る人も無い人も互いに理解を深め

「誰もが幸せに暮らせる街造り」に貢献します

Light It Up Blue @「100年の樹」



# 「１００年の樹」

「１００年の樹」とは　大分駅の上野の森口方面　ホルトホール前にある「大分いこいの道」に設置された建造物で　塩塚隆生アトリエさんが大分市の１００年間の人口推移をモチーフにして　花や樹木やトロフィーをイメージに人の湧き上がるエネルギーを表現された大分市誕生１００年記念事業記念モニュメントです

１９１１年から２０１１年までの１００年間の大分市に於ける人口の変化を金属の大きな輪で表現しています

１９１１年には１１６,８７５人だった大分市も２０１１年には４７６,２０３人になりました

このモニュメントの中で一番小さな輪が示している場所は　第２次世界大戦の頃の人口です

混乱と争いの時には小さかった人の輪(わ)も　それから上に延びて広がる輪(わ)の立ち姿は　正に　人の和(わ)の変化を表現していると感じられます

このモニュメントが大分市の中心部に在る事から　啓発活動のシンボルとしての働きを持ってもらい　４月２日の「自閉症啓発デー」や４月２日～８日「発達障害啓発週間」に於いて「青(ブルー)」で光り輝き　多くの市民の皆様に共感して頂ける事を願っています

大分市政100周年記念モニュメント

「100年の樹」

大分いこいの道広場「100年の樹」

# 「色彩(いろ)」で表現する意味

社会への啓発や周知を目的として　様々な活動があります

また私たちの生活の中に「色彩(いろ)」を利用した場面が多く見られ　色は生活のなかで重要な役割を持っています

## 「ことば」よりも「色」

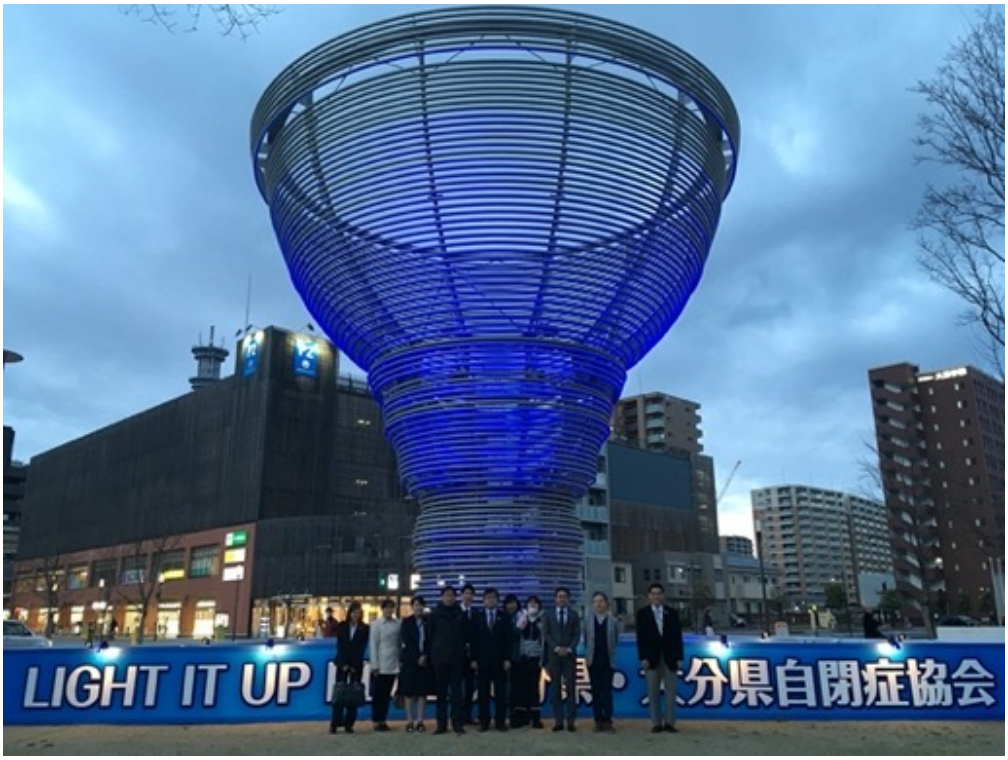
医学の分野でも　「ことば」と比較して　視覚を通してダイレクトに情報伝達ができる「色」には　事象の認識に即効性があると立証されています

例えば「あそこに集まれ」「こちらに集まれ」より　色分けされているのであれば「赤い所に集まれ」「青い所に集まれ」の指示の方が　より鮮明に行動出来ます

即効性がある「色彩(いろ)」を使い　人々の記憶に留める事は　発信する側も受け取る側も相互理解への近道となります

## 『自閉症』＝（イコール）それは『青(ブルー)』

はっきりとしたコンセプトを持った「色」には活動のアイデンティティとなって　人と人を繋げていく力があります




2017年大分市で初めて自閉症啓発のブルーライトアップ

Light It Up Blue @「100年の樹」2018協賛看板

# 「色」のイメージ

色にはイメージがついています　また私たちもそのイメージによって日常の生活を送っています

例えば突然「信号機の注意喚起が黄色でなく緑になったら！」「車のバックランプが赤でなく黄色になったら！」きっと私たちは戸惑う事でしょう「黄色は注意！」「赤は危険！」と私たちは感覚の中でイメージしているのです

黄色は「注意」の他に灼熱　金運等を表現し　赤には「危険」の他に情熱や炎等を表現していると思われ　その他の色もそれぞれにイメージを持っています

「青(ブルー)」には冷静な　また癒しの色としてのイメージが有ります

周囲の環境によって心の平穏を保ちにくい自閉症の人たちが穏やかな心でいられるよう　自閉症啓発のシンボルカラーとして「青(ブルー)」が選ばれ毎年　世界中で多くの国々が　自閉症への理解が深まる様に願いを込めて『Light It Up Blue』（ライト イット アップ ブルー）　のイベントを行っています

２０２２年も多くの青い光が皆様の心に響く事を願って　青い光を灯します

応援宜しくお願い致します。

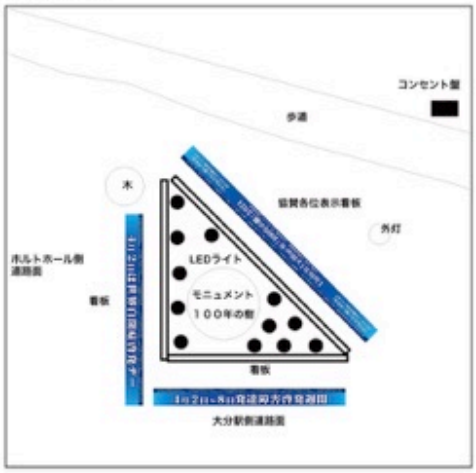
Light It Up Blue @「100年の樹」2021協賛看板

■ LIGHT IT UP BLUE @「100 年の樹」2021　scale=1/40(A3)

●横看板（ホルトホール側）　W11000×H1000

●横看板（大分駅側）　W11000×H1000

●会場平面図




●協賛各位表示看板（歩道側）　W15500×H1000

●協賛各位表示看板（歩道側）　/イメージ　W15500×H1000

# Light It Up Blue　活動の起源

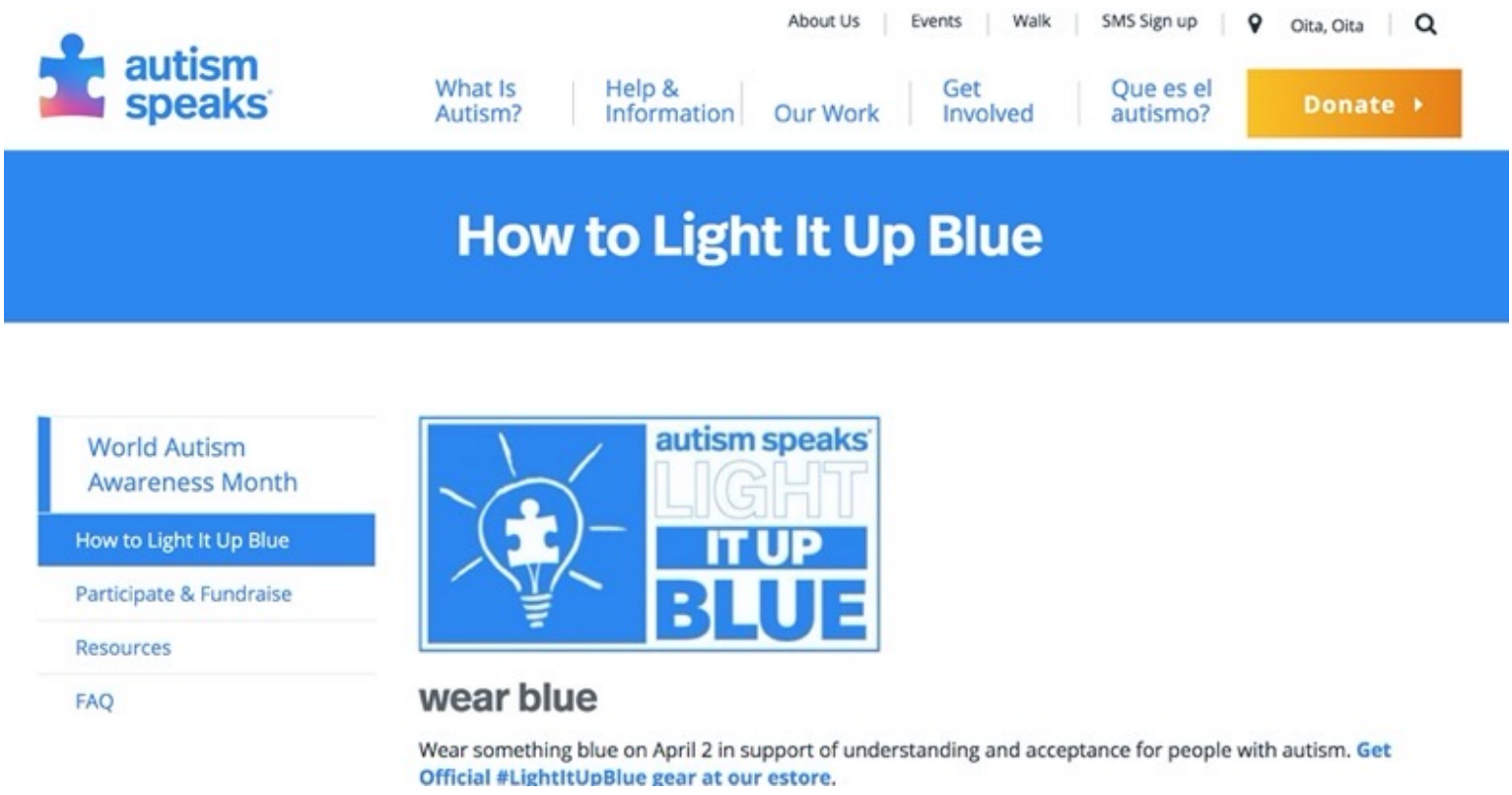
アメリカ最大の自閉症支援団体
オーティズム・スピークスが始めました

Light It Up Blue　で

『 wear　blue 』

見えない障がいを理解してもらう為に
『希望と癒しと安心の色（ブルー）を
身につけて集まろう！』

Share blue　とも呼ばれています




**Light It Up Blue**

**since　2010**

## デザインA

Share blue

『希望と癒しと安心の色（ブルー）を
身につけて集まろう！』という
コンセプトの元に
世界中で行われている活動です

私たち団体もTシャツを販売して
この活動を行っています



## デザインB

Tシャツ
1枚2500円で販売しています

この中から生じる500円の
利益は会の運営費として
使用させて頂いています

尚　2枚目からの購入は
2000円です